



若者や女性が「居心地がよく、働きやすいまち」へ！

～ ALL竹原きらっと未来創造会議 **座談会**を開催しました ～

内容

令和8年3月17日（火）に、高校生や子育て中の女性、企業の若手職員や管理職員、ご年配の方まで約60名が集まり、ALL竹原きらっと未来創造会議の座談会を開催しました。

この座談会は、昨年8月8日にALL竹原きらっと未来創造会議のキックオフミーティング後に市民や企業の皆様から直接ご意見をお聞きする初めての場となりました。

事務局から取組状況や来年度のALL竹原の関連予算などの説明があった後、参加者は5つのグループに分かれて意見交換やアイデア出しを行いました。「周囲の目を気にせず過ごせる映画館やサウナのような場所が欲しい」「子育て世代が集まれる場所が欲しい」など多くの意見があり、それに対する具体的なアイデアなども出ました。

これらの意見やアイデアを、まちに関わる全ての人が一丸となって一つずつ実現していき、若者や女性が「**私らしく、輝けるまち**」になるよう活動していきます！



【当日の流れ】

■開会挨拶（竹原市 平井市長、竹原商工会議所 山本会頭）

■事務局からの情報提供

- ① 目標、ターゲット等
 - ② 活動の方向性（4つの柱）
 - ③ これまでの取組
- } 振り返り

- ・会員、中・高校生へのアンケート実施
- ・若者にチャレンジする場を提供
- 二十歳の若者をALL竹原で祝福

④ 活動の方向性（R8年度予算）

- ・ALL竹原は令和8年度から本格稼働します！

※ALL竹原の関連予算の概要はこちら ⇒

■グループディスカッション（第1部、第2部）

※各グループの意見等の内容については、＜裏面＞に記載しています。



ALL竹原きらっと未来創造会議

令和8年度から **本格稼働**

R8予算 13,614,000円

会員みなさんの声

予算にしっかり反映しています



グループディスカッション（第1部）

※属性や年代が混じったグループで、若者や女性の話を聞く

- 【テーマ】① 若者の居場所づくり(若者コミュニティ)
② 若者の居心地の良い職場とは

◆主な意見（各グループの発表内容）

- ・お菓子を食べながら気楽に話せる居心地の良い場所を作りたい。
- ・海のような1人でも行ける場所や、周囲の目を気にせず過ごせる映画館やサウナのような場所も理想。

- ・他校とのスポーツ交流(野球の練習試合など)や、図書館での他校生との勉強を通じた交流を重視。
- ・映画館などの娯楽施設や、SNS(TikTokやInstagram)を活用した情報収集・繋がり希望。

- ・平日は市外(東広島市など)へ出かけてしまう現状がある。
- ・バンブー・ジョイ・ハイランド以外の、遊休資産を活用した子育て世代が集まれる場所が欲しい。
- ・公共交通機関(バス)の利便性向上や、ライブ後の終電時間の延長などを希望。

- ・市外から来た人がコミュニティを見つけるのが難しいため、定期的な異文化・地域間交流会を開催し、繋がりを作るハブ(拠点)を構築したい。



- ・雨の日や暑い日でも子供を遊ばせ、親同士も交流できる屋内施設が欲しい。
- ・東広島市の「のん太の酒蔵」のような、全天候型でレイアウトが工夫された施設が理想。

グループディスカッション（第2部）

※属性に分かれてのディスカッション（若者、女性、企業関係者）

- 【テーマ】<若者> 面白そうなことできそう？ その時、何が必要？
<女性> 自分らしく楽しむとしたら、どんな講座がいい？ わくわくする企画？
<企業関係者> 若者や女性に対する自社の取組、若者や女性の声を活かすには？

◆主な意見（各グループの発表内容）

【若者グループ】

- ・放課後の待ち時間を潰せる、空調の効いた屋内の広場が欲しい。(竹高生)
- ・児童館のような場所で、子供向けのイベント(お店屋さんごっこなど)ができると良い。
- ・海に近い立地を活かしたキャンプ場や、池田勇人像の前でのバーベキュー場の設置を希望。
- ・文化祭(竹高祭)を学校内だけで完結させず、地域住民や企業も巻き込んだ、市全体で盛り上げられる大規模なイベントにしたい。

【女性グループ】

- ・ハンドケア、ピラティス、片付け、飲み会など、多様な応援講座のアイデアが出された。
- ・「子供連れ可能」「食事が付いている」などの居心地の良さと、おむつ替えスペースなどの施設の清潔・利便性を重視している。
- ・子育て世代の母親が多く、青空映画館や音楽会など、親子で楽しめるイベントを希望。
- ・母親が子供と少し距離を置き、自身のスキルアップに充てられる企画が欲しい。
- ・市民向けの情報を集約し、SNSなどで発信する仕組みが必要。

【企業関係者グループ】

- ・企業関係者のグループとして、女性管理職比率の向上や1on1面談の実施、有給休暇の取得促進(日本郵政の例など)について議論した。
- ・経営層と若手・女性が密にコミュニケーションを取れる環境づくりが必要だが、現状の話合いの場が男性中心であるため、今後は女性経営者の参加も期待したい。



◆◇ イベント情報！ ◇◇

「ALL竹原きらっと未来創造会議」-NEXT VISION 2026-を開催します。

【日時】令和8年5月27日(水) 13:30~15:00 【場所】竹原市役所 1階多目的ホール(予定)

【内容】ALL竹原の関係事業の説明、会員等による活動発表 等

ALL竹原きらっと未来創造会議 事務局

竹原市企画部企画政策課 (竹原市中央五丁目6番28号 TEL: 0846-22-0942)

竹原商工会議所 (竹原市中央三丁目7番1号 TEL: 0846-22-2424)

ALL竹原きらっと未来創造会議
の情報はこちらから

